



2023 SUPER GT Rd.4
2023.08.05-06 FUJI SPEEDWAY

はじめに

2ヶ月ぶりの開催であるSUPER GTは第4戦を迎え、シーズンの折り返しの一戦となりました。前戦の鈴鹿大会では悔しい結果に終わりましたが、その後のインターバルで何度もテストを行い、この富士大会に備えて参りました。8月の開催ということで暑くなることが考えられ、ここまで勢力図をひっくり返すという気持ちで現地に臨みました。

公式練習

走り始めは伊沢選手が担当し、およそ1時間が経過したところで私にドライバー交代を行いました。マシンのセットアップやタイヤのコンディションを確認しながら周回を重ね、ドライビングの面においてもレースウィークに入る前に洗い出した改善点を一つ一つ試していました。順位こそ上位ではありませんでしたが、内容的には一発のタイムもロングランのペースも期待できるものだったので、ポジティブな公式練習になりました。

予選(Q1担当:8位)

予選ではQ1を担当することになり、開幕戦以来のQ2進出に向けてなんとしてでもいいアタックをしようという気持ちでした。第二戦の富士大会ではタイヤの温まりに苦戦し満足いくアタックができませんでしたが、今大会はそうした部分も改善され良い状態でアタックラップに入ることができました。その結果7位でQ1を突破し、Q2を担当する伊沢選手にバトンを繋ぐことができました。セクター2では全体ベストタイムを記録したのでトップ通過も考えられましたが、セクター3でタイムをロスしてしまったことが少し悔やまれます。この点は次戦に向けて改善していきたいです。

決勝(2位)

土曜日の予選とは打って変わり、レインコンディションとなった決勝は伊沢選手がスタートドライバーを務めました。雨が降ったり止んだりと難しいコンディションの中、約50周目にドライバーチェンジを行いました。その後はポジションをキープしながら周回を重ねましたが、70周を目前に他クラスの車両が炎上したことで一時赤旗中断となりました。中断した時点でのポジションは14位でしたが、その後の30周で10台をオーバーテイクし4位でチェックを受けました。GT500クラスで雨のレースはこれが初めてでしたがタイヤのマッチングも素晴らしく、これだけ順位を上げることができたのは良かったです。また、チェック後には前の2台にペナルティの裁定が下り、今季初めての2位表彰台を獲得することができました。GT500にステップアップしてから4戦目で表彰台内を獲得できたことを本当に嬉しく思います。

おわりに

今大会は目まぐるしく変わる天候の中、チーム全体がミスなくレースを進めてこの順位を獲得できたと思います。自身としてはレインコンディションで10台をオーバーテイクできたことが大きな自信になりましたし、これから成長につながる一戦でした。開幕前に大クラッシュをしてからチームとして苦しいシーズンを送っていましたが、折り返しの今大会で2位を獲得できて本当に良かったです。次戦の鈴鹿でも表彰台を獲得できるよう、また一丸となって戦って参ります。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

**HONDA****Nakajima**
Racing

